



日置地区公民館だより

令和6年11月25日発行

発行 日置地区公民館
〒689-0514 鳥取市青谷町山根218
Tel 0857-86-0836
Fax 0857-86-0837
E-mail:cc-hioki@it.city.tottori.tottori.jp



12月 行事予定

『令和6年度ひおき収穫祭を終えて』

11月17日(日曜日)にひおき収穫祭を開催いたしました。当初は、あおや和紙工房の前庭をお借りして、錦秋の青空の下の開催を予定していましたが、NHKの天気ニュース、ネットのお天気アプリでは、午前9時ごろから雨模様が予想されていたため、当日の朝7時に急遽会場を日置体育館に変更しました。また、駐車場も日置グラウンドも予定していましたが、車の轍でグラウンドが荒れること懸念して使用不可としました。緊急の変更に関わらず、実行委員・役員の方は、スムーズな会場設営大変お世話になりました。

さて、ひおき市の発売開始時間の10時30分にはすでに50人以上の人が並ばれていました。皆さんお目当ての野菜、加工品を「ここだからこの金額で買えたね」「軽トラで来ればよかった」の言葉を残し購入されていました。集落屋台では、小畑のから揚げ、フライドポテト、アルコールを含む飲み物、河原の Teppan 焼きそば、焼き芋器2台フル稼働による山根の焼き芋、早牛のフランクフルト、揚げたこの屋台も大賑わいでした。また、高校生ボランティアによるゲームコーナーでは子どもたちの楽しい笑顔が満ちていました。

ステージでは、何日もかけて練習した「わしの子楽団」の演奏、心温まる「日置オカリナサークル」の演奏、大迫力の地元早牛出身の釜谷さんが所属する「カマタニヤマナ」の歌と演奏最高に盛り上がりました。

締めは、「大抽選会」です。1等・2等の「青谷・日置詰め合わせセット」を含む豪華賞品をゲットしようと皆さん固唾を飲んで名前を呼ばれるのを待っていましたが、結果幸運を射止めた「31名」に受け取っていただきました。

天気に左右されることなく、かたい団結力の元無事収穫祭を終えることができました。少子高齢化、過疎化が進んでいる日置地区ですがこの度も日置を明るくしよう、楽しい地域にしようとの意気込みが感じられた収穫祭でした。今後も皆様が参加できるイベントを計画していきます。参加して楽しんでください。

日置地区公民館館長 池田 悦朗



12月の公民館行事

◆ ~心・からだ整う~健康づくり教室

日時：12月9日(月) 13:30~15:00
場所：日置地区公民館 多目的室
講師：影日 伴美 さん(健康運動士、気功指導士)
持ち物：飲み物、タオル
参加費：300円
定員：10名程度 ※詳しくはチラシをご覧ください



◆ 国際交流クリスマス会



日時：12月25日(水) 13:30~15:00
場所：日置地区公民館 多目的室
講師：鳥取県国際交流員(アイルランド出身) ジェマ リー ウォルツシュ ブラウンさん
内容：クイズや民謡などを通して楽しく交流します
参加費：無料
対象：小学生~大人
申込締切：12月16日(月) ※詳しくはチラシをご覧ください



◆ 公民館大掃除

日時：12月26日(木) 9:30~12:30
場所：日置地区公民館 ※ 屋食にカレー、焼きいもを用意します!
対象：小学生~大人
申込締切：12月16日(月)



年末のお忙しい時期ではございますが、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

~12月 わしの子教室予定~

- ◆12月25日(水) 『クリスマスケーキ作り』 9:30~11:30
『国際交流クリスマス会』13:30~15:00
- ◆12月26日(木) 『公民館大掃除』 9:30~12:30

※詳しくはわしの子予定表をご覧ください

一年末年始休館のお知らせ

令和6年12月28日(土)~令和7年1月5日(日)の間は休館となります。

日付	曜日	行事名	サークル他
1	日		
2	月		
3	火		日置オカリナサークル
4	水		
5	木		
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	~心・からだ整う~健康づくり教室	
10	火		配食サービス
11	水		はなちゃんのみもの教室
12	木	一括交付金検討委員会	医療生協日置川支部
13	金		
14	土	12/9~12/18	
15	日	年末の交通安全県民運動	
16	月		
17	火		
18	水		
19	木		
20	金		そばサークル
21	土		はねそサークル
22	日		
23	月		
24	火		配食サービス
25	水	わしの子クリスマスケーキ作り 国際交流クリスマス会	
26	木	公民館大掃除	
27	金	仕事納め	
28	土		
29	日	休館日	
30	月	休館日	
31	火	休館日	

お申込み・お問い合わせ
日置地区公民館

Tel 0857-86-0836
Fax 0857-86-0837



～ 館長のつぶやき ～

未来づくり懇談会を終えて(第2弾)

日置は、少子高齢化による過疎化、さらに高齢化率は50%を優に超え、独居・空き家が目立つ状況です。懇談会で議題に上った「中山間地域の空き家の利活用」について、事業ごとの制度概要、補助対象者、補助率について案内します。

○ UJIターン者住宅利活用推進事業

県外から移住定住目的で入居する者がいる場合に、住宅改修や残置物処分に係る一部を支援

補助対象者:移住(希望)者、住宅所有者等

補助額・率:補助率1/2 上限40万円(事業費80万円に対し最大40万円の支援)

○ 空き家利活用団体支援事業補助金

移住定住空き家運営委託業務の受託団体が自らの手で空き家の掃除や残置物処分を行う場合に支援するもの

補助対象者:地域団体等

補助額・率:補助率10/10 上限60万円/団体、30万円/戸

○ 地域遊休施設活用支援事業

中山間地域において、地域の遊休施設(空き店舗、空き校舎、空き倉庫等)を活用し、ハード・ソフト両面から総合的な地域の活性化を図る住民主体の取組を支援

補助率:5/6 上限(16,666千円)

○ 地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業

地域資源を活用した特産品づくりや販売関連施設など、地域住民の活力を引き出すようなコミュニティビジネスを起業する者等を支援

補助率:補助率1/2 上限4,500千円

移住定住空き家運営業務委託事業所として青谷地域に「B.F.Oじげ」があり「空き家情報の収集・発信、空き家の紹介」を行われ、空き家を利用したい人と空き家を貸したい人の仲介をしています。

持ってしまうと「お荷物」扱いはされる空き家を、地域、ご家族の資源として活用したいものです。

～ 10月、11月の行事より ～

10月29日(火)
干支の押絵・きめこみパッチワークづくり



来年の干支(巳)の
素敵な作品が
完成しました!



11月7日(木)
秋のお出かけバスツアー

とっとり花回廊、祐生出会の館、緑水園(昼食)、お菓子の壽城に行って来ました。少し冷える日でしたが、お天気にも恵まれ、とても充実した研修ができました。

また、バスではみなさん会話が弾み、賞品のみかんをかけた懐メロイントロクイズ、ビンゴゲームなど、楽しい時間を過ごせました。



11月11日(月)
～心・からだ整う～健康づくり教室



11月18日(月)

振替休日を公民館で過ごそう!



「なぞ解きゲーム」



「カレー&やきいも」



「ポッチャ」



「釣りゲーム」



「体育館で遊ぼう!」

11月11日(月)
老人クラブ清掃(小畑・河原)

今回は、花壇の整備と春咲きの球根植えをメインに作業していただきました。公民館のプランターにはカサブランカとチューリップを、資源回収BOX前のプランターにはムスカリを植えていただきました。春になってきれいな花が咲いてくれるのが楽しみです。ご協力ありがとうございました。



あいにくの雨で、お散歩なぞ解きゲームが出来ませんでしたが、公民館、体育館でなぞ解きゲームをはじめ、ポッチャ、釣りゲーム、おにごっこ、バドミントン、跳び箱などなど、一日中みんなで充実した時間を過ごしました。

10月31日(木)

余すことなくおいしく野菜を食べよう
～にんじん編～



主食・主菜・副菜・デザートまで、ふんだんににんじんを使い、味も、彩も、健康にも良い料理ができました。

〈メニュー〉

- ・にんじんごはん
- ・塩麴にんじんの豚肉巻き
- ・にんじんとわかめのごま油和え
- ・にんじん蒸しパン

11/1(金) やってみよう!でー(day)『日置で一緒に遊ぼうで～』



今回の『やってみよう!でー』は『日置で遊ぼうで～!』というテーマで、城北地区の小学生と一緒に交流しながらいろいろな体験をしました。城北地区からは20名の小学生と4名の職員の方が来てくださいました。

午前中は、体育館でレクリエーション大会。計6種目(輪投げ、新聞玉入れ、しっぽ取り競争、デカパン競走、大玉転がしリレー、和紙飛行機飛ばし競争)、4チームに分かれて競いました。初めはどこかよそよそしい感じでしたが、終わるころにはすっかり打ち解けて仲良くなっていました。

昼食は城北レシピのカレーライスと日置の農家さんの美味しい梨と柿。みんなで食べると美味しさも倍増でお腹いっぱいいただきました。午後からは日置の和紙を使った缶バッジ・マグネット作り。自分で選んだ素敵な和紙を使って作った作品を見て、「わあ～、きれい!」「嬉しい～!」など、みんな喜んでいました。

最後に、池田館長が愛情込めて焼いてくれた特製の石焼き芋をいただき、閉会となりました。子どもたちは、「もっと居たかったなあ～。」「今度は城北で待ってるよー!」「絶対行くからねー!」と別れを惜しみながら、バスが見えなくなるまで手を振っていました。貴重な体験が出来た、素敵な一日になりました。